

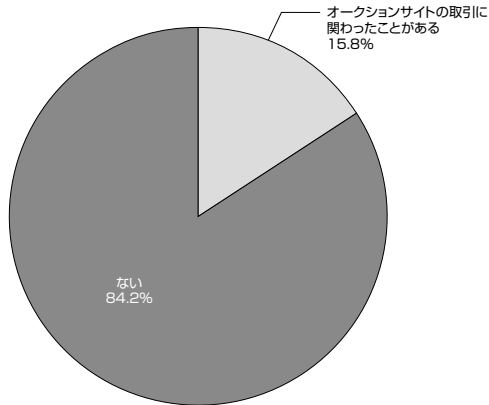
## 第2章 パソコン利用者

### オークション

### 取引経験率は15.8%

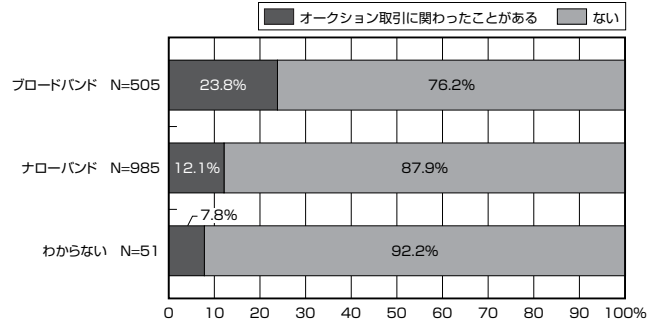
#### ブロードバンド & ナローバンド

資料1-2-59 オークション経験有無 N=1,541



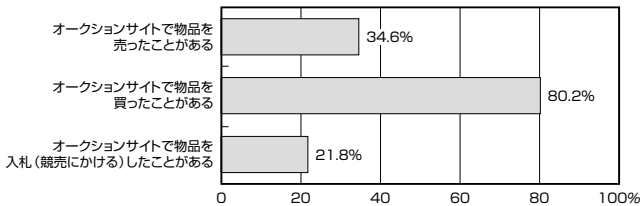
© Access Media/impress,2002

資料1-2-60 ブロードバンド/ナローバンド別オークション取引の有無



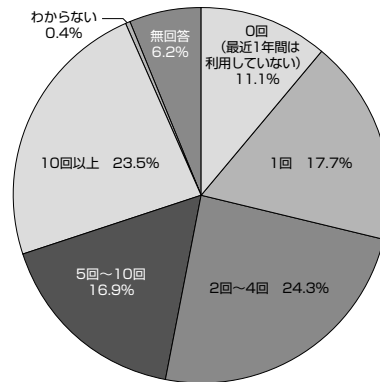
© Access Media/impress,2002

資料1-2-61 オークション取引経験内容 N=243



© Access Media/impress,2002

資料1-2-62 最近1年間のオークション取引回数 N=243



© Access Media/impress,2002

## 解説

### ■オークション

今年初めてオークションについてのデータを掲載する。

資料1-2-59はオークション経験有無である。インターネット利用者の8割以上は「オークションサイトの取引には関わったことはない」としているが、何らかの形でオークションサイトの取引に関わったことのある回答者も15.8%みられる。これを性別年代別にみると、男女の差はないが、20代を中心に、30代、10代と比較的若

年層で高くなっている。なお、オークションサイトで行われている取引には純粋にオークションでない取引(競売落札でない売買)も含まれる。

ブロードバンド/ナローバンド別にみると(資料1-2-60)、オークションに関してもブロードバンド利用者で取引経験が高く、これまでみてきたように、この層がインターネット利用全般に積極的で、オークションもその例外でないことがわかる。

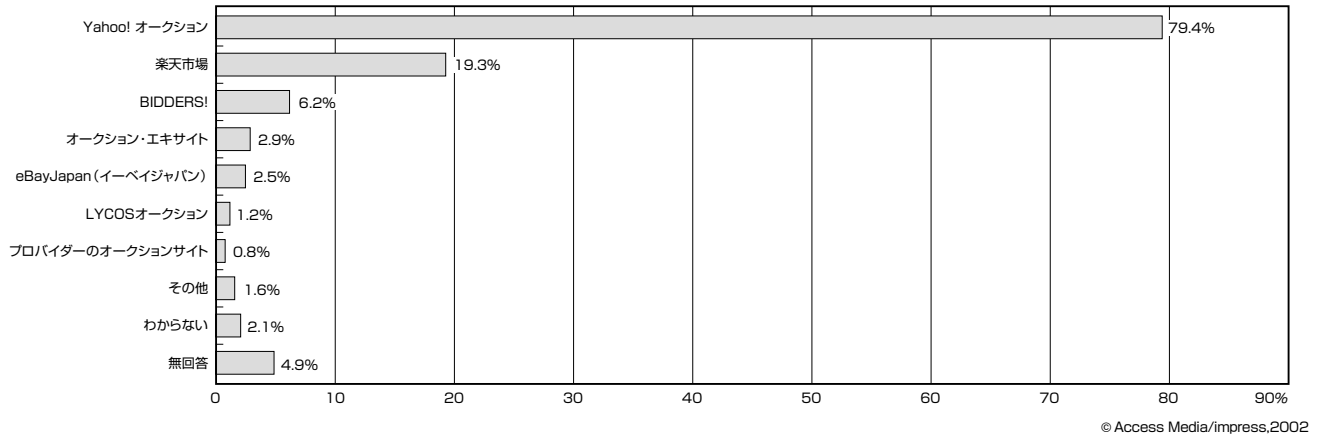
オークションの取引内容(資料1-2-61)

は複数回答だが、その中では物品の購入の経験が最も高い。

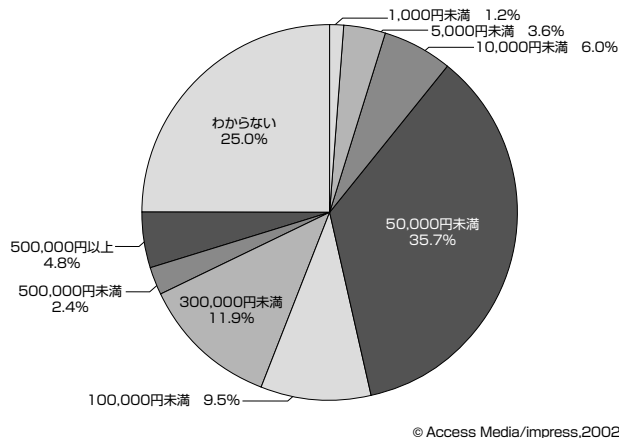
また、オークションサイトで何らかの取引経験がある人に、最近1年間のオークション取引回数を聞いたのが資料1-2-62である。回数は分散しており、「0回(最近1年間は利用していない)」が1割いる一方、年間「10回以上」という回答者も2割以上いることから、一部にはオークションサイトの常連客が存在することがわかる。



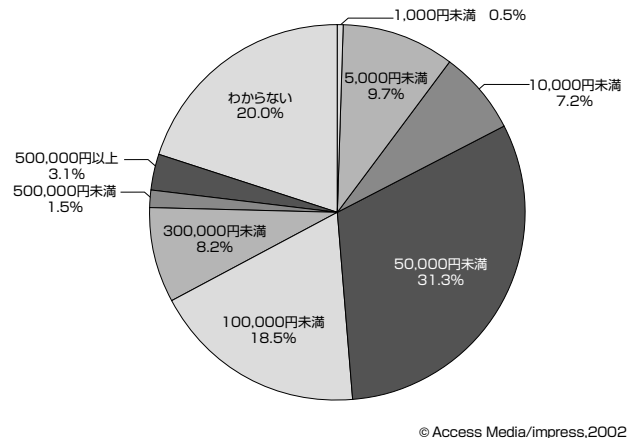
資料1-2-63 オークション取引経験サイト N=243



資料1-2-64 最近1年間のオークション売額 N=84



資料1-2-65 最近1年間のオークション買額 N=195



## 解説

オークションサイトで何らかの取引経験がある人にそのサイト名を聞いたのが資料1-2-63である。

圧倒的に多いのが「Yahoo! オークション」である。2001年5月以降、Yahoo! オークションは詐欺や冷やかしをなるべく回避するため、本人確認制度の一環としての有料化や出品者に対するシステム利用料の徴収などを徐々に進めてきている。そのため有料化による参加者減少も取りざたされたが、本データからみる限り相変

わらず人気は高いといえる。2位は「楽天市場」、3位は「BIDDERS!」で、最近各オークションサイトもそれぞれのサイトの特色を打ち出し、差別化や競争が激しくなっている。

資料1-2-64および1-2-65は最近1年間のオークション取引の売買金額をそれぞれ聞いたものである。

売額についての平均金額は以外に高く8万1603.2円となっている。一方、買額の平均は6万4822.3円である。

ただし、いずれについてもサンプル数が小さいため参考程度に留めたい。

(矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)